

## 13 第3次産業就業者比率

単位：%

市町村名	比率	市町村名	比率
<b>県計</b>	<b>62.0</b>		
<b>北地域</b>	<b>63.9</b>	<b>会津地域</b>	<b>62.0</b>
福島市	71.4	会津若松市	68.7
二本松市	53.1	喜多方市	54.5
伊達市	54.1	北塩原村	65.0
本宮市	57.6	西会津町	44.1
桑折町	55.5	磐梯町	54.7
国見町	53.8	猪苗代町	67.6
川俣町	48.1	会津坂下町	57.5
大玉村	52.0	会津川町	52.7
		湯柳町	50.1
<b>中地域</b>	<b>63.1</b>	三島町	58.1
郡山市	71.6	金山町	56.4
須賀川市	58.1	昭和三里町	45.5
須賀村	45.9	会津美里町	55.8
田鏡石町	51.1		
天栄村	48.7	<b>南会津地域</b>	<b>56.2</b>
石川町	51.1	南郷町	53.3
玉川村	41.2	下檜枝岐村	93.4
平田村	36.2	只見町	50.5
浅川町	41.8	南会津町	57.3
古殿町	39.1		
三春町	58.4	<b>双馬地域</b>	<b>57.6</b>
小野町	47.3	相馬市	55.9
		相馬市	58.4
<b>南地域</b>	<b>51.4</b>	南相馬市	61.8
白河市	55.0	広野町	61.8
西郷村	53.6	檜葉町	59.4
泉崎村	45.7	富岡町	64.6
中島村	43.3	川内村	49.7
矢吹町	50.2	大熊町	62.4
棚倉町	50.2	双葉町	64.9
矢祭町	41.6	浪江町	57.9
埴埴町	47.5	葛尾村	35.2
鮫川村	38.4	新地町	51.9
		飯舘村	33.5
		<b>いわき地域</b>	<b>65.6</b>
		いわき市	65.6

・資料出所：総務省「国勢調査報告」

・調査時点：平成22年10月1日

・調査周期：5年

・算出方法：第3次産業就業者数／就業者総数 注)分母から、「分類不能の産業」を除いて算出している。

・参考：第3次産業とは、電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、運輸業、郵便業、卸売業、小売業、金融業、保険業、不動産業、物品賃貸業、学術研究、専門・技術サービス業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育、学習支援業、医療、福祉、複合サービス事業、サービス業(他に分類されないもの)、公務(他に分類されるものを除く)である。